

第6回沖永良部シンポジウム

『エラブしてる? さすていなぶる-あいらんどをめざして!!』

"Do you Erabu? For the creation of the Sustainable Island!"

【期間】: 2015年8月29日(土)~30日(日)

【場所】: おきえらぶフローラル館
(鹿児島県大島郡知名町知名 520)

【定員】: 300名

【参加費用】: 無料 (一部有料参加プログラム有)

【主催】: 沖永良部シンポジウム実行委員会

【後援】: 和泊町、知名町

【主催者メッセージ】

今、私たちのためにも、そして次の世代を担う子供たちのためにも考えなければならぬこと、それはたった2つのことです。

一つは、急激に劣化を続ける地球環境です。地球温暖化の影響で台風はますます大型化し、旱魃や豪雨が頻繁に起こり、一方では、生物の多様性が急速に失われています。恐竜の時代、1000年に1種が絶滅していたのに比べ、今では1年間で4万の種が絶滅しているといわれています。例えば、ミツバチがいなくなるだけで、食用植物の約80%を失うかもしれないのです。

もう一つは、人口減少と少子高齢化問題です。沖永良部島では人口が13,920人(2010年)から2040年には9,357人に減少、若年女性人口も1,185人(2010)から、ほぼ半減の610人になると予想されています(日本創成会議)。このままでは、沖永良部島は間違いなく消滅してしまいます。

しかし今、この2つの問題に、同時に答えなければなりません。それこそが持続可能(さすていなぶる)な島(あいらんど)の姿なのです。

島外からやってくる多くの人たちは、この島の自然やたくさんの笑顔に癒されると言います。この島には、何か特別の力がある!それを見つけることで2040年にも元気で光り輝いている、そして日本を代表する「さすていなぶるあいらんど」を創る事が出来るのではないかと考えています。

【プログラム】 ※プログラム内容は変更となる場合がございます。

8月28日(金) 19:00~ 前夜祭(酔庵)

8月29日(土)

8:30-12:00 島内探検

12:00-13:30 昼食（フローラルホテル2階和室）

シンポジウム

13:00 開場

13:30-13:40 開会挨拶 シンポジウム実行委員長 朝戸武勝氏

来賓挨拶 沖永良部 知名町長 平安正盛氏

来賓挨拶 沖永良部 和泊町長 伊地知実利氏

13:40-14:10 趣旨

酔庵塾活動説明 「合同会社地球村研究室 代表社員 石田秀輝氏

<第1部>

14:10-14:40 基調講演 「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト（仮）」

環境省大臣官房審議官 中井徳太郎氏

14:40-15:10 基調講演 「地方創生を問う～依存から自立へ！間を埋める3つの価値軸～」

一般社団法人場所文化フォーラム 名誉理事 吉澤保幸氏

15:10-15:15 ビデオレター 「南砺市長 田中幹夫氏」

10分間休憩

<第2部>15:25-18:00

司会：東北大学大学院環境科学研究科 准教授 古川柳蔵氏

発表1 酔庵塾で考えた5つのち・か・ら 10分×5テーマ=50分

発表2 島外から考えた5つのち・か・ら 5分×5テーマ=25分

発表3 兵庫県豊岡市の中筋小学校の皆さんの発表

「食・環境・中筋の未来像について（仮）」 10分

発表4 沖永良部島内の子ども達の発表（予定） 10分

コメンテーター 株式会社リバープロジェクト 代表 伊勢谷友介氏

九州経済産業局 局長 岸本吉生氏

南砺市エコビレッジ推進課長 川森純一氏

日本銀行鹿児島支店長 中田勝紀氏

知名町長 平安正盛氏

和泊町長 伊地知実利氏

18:00～ 大交流会（フローラル館）

8月30日（日）

<第3部 分科会>

- 9:00-12:00 分科会各テーマ開場にて議論 ※島内外者自由参加
- 12:00-13:00 昼食（フローラル館内）
- 13:00-14:00 分科会発表
- 14:00-14:30 登壇者によるコメント
- 14:30-14:50 総括 合同会社地球村研究室 代表社員 石田秀輝氏
- 14:50-15:00 閉会挨拶 シンポジウム副実行委員長 本部忠孝氏

【申し込み先・詳細内容】

- ・申し込みサイト <http://i-d-sol.com/erabu/>
- ・案内サイト <http://i-d-sol.com/erabushinpo/>

【お問い合わせ】

沖永良部シンポジウム事務局

株式会社インクルーシブデザイン・ソリューションズ

TEL : 03-6268-8028 E-mail : moshimoshi@i-d-sol.com